

今回ケースを材料にして、前分析＋分析をして行きます。

<前分析>

① 印象 静か。暗い。少し怪しい。何か隠している。キチンとした身なり。

② 健康度(6～7/10)

③ 予後

(良いレメディがある時)依存心が減り自立的独立的になり、周りの環境や人間からの影響に惑わされなくなる。身体症状も次第に消えて行く。

(良いレメディがない時)自立心が弱いまま、外部環境に敏感に反応し過ぎて、心身全体が乱れやすいままの状態、老化してゆく。夫婦関係も壊れやすくなる。身体症状も次第に進み、重い慢性病になるかも知れない。

④ 救急性 慢性

⑤ 治癒を妨げているものは？ ない。

⑥ 親和性(部位)精神、胃腸、舌、歯、全体(湿気)

⑦ マヤズム傾向 Sycosis

⑧ 全体性 慢性病1つ

⑨ バイタリティー 7～8/10

◎際立った点(症状)をピックアップ～特に SRP 的なところ

精神面

- ・依存していた父の死以来の悪化
- ・人に合わせてしまう。他人の言いなりになることもある。
- ・自分の本当の気持ちを隠して、周りに合わせる。嘘をついている。
- ・自分がよく分からない。
- ・仕事は、キチンとする。
- ・内向的で、自分を掘り下げることが好き。絵を描く。描く絵は暗い。希望のない暗さ。
- ・苦手なのは、人ゴミ。知らない人が怖い。何を考えているか分からない。緊張してしまう。
音楽を聴いて対処する。
- ・身元がはっきりしている人は大丈夫。
- ・病院にはなかなか行かない。痛みなど現実を突きつけられると逃げ出したくなる。
- ・まるで臭い物には蓋をしているような生き方。
- ・苦手な人は、見知らぬ人とがさつな人＝勝手に自分の領域に入って来る人。

身体面

- ・湿気や雨で全体が悪化
- ・寝汗をかきやすい。2 か月に一度大量にかく。
- ・胃腸が弱く、慢性的に下痢傾向。排便。ゲップ。おならが多い。
- ・舌が腫れる。
- ・寝ている時の歯ぎしりがひどい。

<統合>

◎何か癒やされるべきか？(病の中心 Wesen)

1. 生来、自分は弱くて、一人では何も出来ないという思い込みが強く、外的環境や人間関係に対処する力が無いと感じて、本当の(弱い)自分を隠して(逃げて)生きてきた。
2. 自己卑下が強く、強い者(父や強い女性)に合わせ、依存して来た。
3. 人(不特定多数)が苦手
人ごみが苦手で、いつもそこから逃げたい。不特定多数の人がいるところが駄目。特に電車、バスの中。そこにいと不安で、委縮して、逃げたくなる。
4. 絵を描く。(バランスを取っている)
「いのち」の勢いみたいなものを感覚的に描いてきた
5. 以下の特徴的な身体症状と体質がある。
 - ・湿気や雨で身体全体が悪化
 - ・寝汗をかきやすい。2 か月に一度大量にかく。
 - ・胃腸が弱く、慢性的に下痢傾向。
 - ・排便。ゲップ。おならが多い。
 - ・舌が腫れる。
 - ・寝ている時の歯ぎしりがひどい。
 - ・足の爪の際に腫瘍が出来た。

以上